

10 月 6 日(木曜日) 除伐材の枝葉をチップー処理

【参加者;池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田 計 11 名】



モリメイトフィールド周辺の木の除伐で出た枝葉の処理を行った。1年ぶりにチップー機が大活躍してくれた。チップー機の近くまで運んできた枝葉を二人が交代で投入していくとチップー機は勢いよく枝葉を粉碎し大きな音を立て吐き出していった。約1時間で残材はなくなりモリメイトフィールド周辺をきれいに整備することができた。

午後から8月4日のイベントのお礼に「子ども達体験倶

楽部」の川崎さんが来られ、この時の反省点などを話し合った。同時に10月29日に行うイベント「クヌギの苗木を植えよう」について簡単な打ち合わせも行った。

その後、イベントの植樹地の周囲にロープを張り、看板を立て、植樹するところに目印の竹串を打ち込んだ。



10 月 13 日(木曜日) チップー機が止まり作業中断

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、芝田香、鈴木哲、鈴木明、中、濱田 9名】



今日はクヌギの森に散らばる残材のチップー処理である。

調子よく動いていたチップー機が許容範囲を超える太さの枝を入れてしまったために砕ききれず止まってしまった。エンジンを止め、枝を歯から外そうとするのだがなかなか取れず悪戦苦闘の末やっと枝を抜き取ることができた。再びチップー機は動き出し、すべての残材を片付けることができた。

10 月 20 日(木曜日) クヌギの森と花菖蒲園の草刈り

【参加者;池本、越智宏、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田 9名】



クヌギの森のササを刈っていると身を隠すように咲いていたリンドウの花が顔をのぞかせた。しばらく草刈りの手を休め、みんなでその愛らしさに見とれていた。

10月27日(木曜日) イベントに向けての準備完了

【参加者:越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中

9名】



子ども達体験倶楽部のイベントに向けて、会場の掃除、丸太のベンチ設置、植樹の仕方の確認、クヌギのひこばえが出ているところの整備などを行った。



10月29日(日曜日) 子ども達体験倶楽部 クヌギの苗木を植える

【参加者:池本、越智宏、越智美、木谷、芝田香、鈴木哲、鈴木明、中

計8名】



秋晴れの気持ちのいい朝、子ども達体験倶楽部の子ども達20名と保護者20名、スタッフ2名が森林公園のモリメイトフィールドを訪れた。

初めに体験倶楽部の川崎さんから子ども達一人一人の紹介があった。

その後、子ども達はモリメイトからモリメイトの歴史や里山づくり、どんぐりの話などを聞き、クヌギの植樹を体験した。



鹿に食べられないようにネットをしっかりと付けておくよ

スコップで穴を掘るのたいへんだったね

土をかぶせて水鉢も作っておかないと



植樹の仕方と獣害ネットの付け方を聞く



土をくずさないように



木がぐらぐらしないように土を踏んでおこう



子ども達の感想

- ・植樹をするのは初めてで楽しかったです。
- ・獣害ネットがトウモロコシできていて10年ほどで自然に帰ると聞いていいことだなあと感じました。
- ・クヌギの苗木が大きくなって美しい里山の景色になってほしいです。